

# 第十三代別當に 二宮目敬猥下着任



平成22年7・8月  
合併号

発行所  
〒299-5505 千葉県鴨川市  
清澄322-1

©清澄寺  
TEL 04 (7094) 0525 番  
FAX 04 (7094) 0527 番  
振替 00140-5-55501

印刷所  
天津 (有)ブラザー印刷

送料共1部100円

## お知らせ

### 9月

13日 14:00  
虚空蔵菩薩大祭

20~26日  
彼岸会

27日 19:00  
信行会(唱題行)

### 10月

27日 14:00  
お会式

27日 19:00  
信行会(唱題行)

28日  
晓天法要

### 11月

27日 18:30  
信行会(唱題行)



前号で速報としてお名前のみ掲載させて頂きましたが、この度、第十三代別當に二宮目敬別當を迎える事となりました。  
当山は宗門直轄寺院であり、日蓮宗管長が住職という寺院規則になっております。  
本年五月に身延山の内野法主猥下の管長就任に伴い、第十二代中條令紹別當から第十三代二宮目敬別當に交代されました。  
去る七月一日には、身延山で辞令伝達式が行われ、宗務内局を始め、佐々木執事長、総代の皆さん参列の元、厳肅に式典が執り行われました。

(三頁へ続く)

# 就任のご挨拶

大本山 清澄寺

第十三代別當

二 宮 日 敬

この度、日蓮宗管長、身延山法主、内野日総猊下より当山別當を拝命し、七月十八日着任いたしました。

日蓮大聖人出家得度、御題目始唱の聖地であります当山に、浅学非才の私が給仕させていただきますこと身に余る光栄と存じます。

今を去る本宗、転宗頃の先德のご苦勞を偲ぶと共に立教開宗七百五十年慶讃記念事業を宗門あげて円成された御報恩に感謝の念を新たにいたしております。

参拝、参籠にもかげりが見えがちな現状の改善、大玄閣 大客殿等の老朽化対策は今や急務であると考えます。

宗祖日蓮大聖人がこのお山を愛し、御題目を始唱なされた御心境は如何ばかりでありましたでしょうか、その御心をお察しするとき、法華経を奉じ御題目をお唱えする者として、このような機会を与えられた事に無上の喜びを感じております。微力ではありますが山務員一同と共に全力を捧げて精進努力して参る所存でございます。

どうか全国の各聖、各位におかれましては、今まで以上にご指導と外護・ご支援を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

## 新別當略歴

- 千葉県市川市 浄光寺住職
- 宗会議員
- 宗務院内局庶務部長
- 宗務院内局教務部長
- 日蓮宗新聞社取締役
- 修法制度検討委員
- 横川定光院運営委員
- 教育制度検討委員
- 制度研究委員会委員
- 学校法人立正大学学園 常任理事



その後、久遠寺にて内野法主猊下にお目通り、辞令を拝受致しました。



(表紙頁より)  
関係者は、前日に身延山入りし、当日はまず、ご廟所にお参りし自我偈奉読を致しました。(写真左)

### 清澄寺にて

### 着任式

(七月十八日)



続いて着任式が七月十八日に清澄寺にて行なわれました。

門前ロータリー前から山務員の太鼓により、進みますと、山門には総代役員他数十名の出迎えがあり、山門を入ったところで、出迎えの皆さんに御挨拶をされました。  
その後、大玄関を経て大堂に、更に祖師堂にて法味言上をされました。  
(写真右下)



式典終了後は、総代一同と改めて座を共にし、親しく御挨拶歓談をされました。(写真左)



### 中條前別當

### 離任式

(七月九日)

新別當着任に先がけて七月九日、中條前別當の離任退山式が総代役員参列の元、行なわれました。  
貴賓室に於いて総代さんに離任の挨拶をし、大堂・祖師堂にて離任の奉告式を行いました。



山務員は、大玄関より唱題にて前別當をお送り致しました。



# 妙見宮大祭

晴天に恵まれた二十一日、二宮別當着任後すぐの妙見大祭でした。

二宮別當は、早朝山頂に登り開帳法味言上し、その後、山務員の御祈禱へ。

漁業関係者が、多く見え海上安全の御札を授かり下山されました。

## \*夏休み子供道場相次ぐ\*

### ◇千葉県北部

#### 修養道場

(一泊二日)

中村慈孝会長スタッフ十三名、子供達六十三名、小学一年生から中学生までみんな元気に楽しく参加していました。

早朝からの旭が森参拝、朝勤参加で慣れない焼香等に一所懸命がんばっていました。

千葉北部と言えば、新別當の住職管区ですので、親



しくご挨拶を頂きスタッフの皆さんは喜んでおりました。

### ◇千葉県南部

#### 寺子屋

(一泊二日)

鵜澤貫陽会長スタッフ三十名子供達三十九名、スタッフがこの暑い中、孟宗竹を切り出して、流しそうめんを作りました。角度が急でその流しそうめんの早いこと、つかむのに子供達は必死でした。



### ◇コスモス幼稚園

#### 今年も来山

船橋市・市川市内にあり、コスモス幼稚園の園児一七四名と先生方が七月十五日〜十七日に林間学校として見えられました。

これだけ多く賑やかな状況を見ておきますと、少子化の問題なんて言葉は嘘のように感じられます。



★以降は前号抜粋記事になります。ご了承下さい。

## || 訃報 ||

### 第八代別當 小林日芳猯下御遷化

当山の第八代別當でありました、茨城県笠間の真浄寺院首、

#### 大法院日芳上人

は、平成二十二年四月十六日、世寿九十五歳をもって御遷化(亡くなる事)なされました。

昭和六十三年九月八日、時の岩間管長猯下より御下命を受け就任。

開宗会法要後のご挨拶

で猯下の徳を偲び御室前に御奉告させていただきました。



(ありし日の日芳猯下)

# 第七五八回

# 立教開宗会法要

去る四月二十七日、午後二時より、立教開宗慶讃音楽大法要を、当山住職・日蓮宗管長酒井日茲猥下大導師に、副導師・中條別當、並びに地元宗務所長、両親

閣妙蓮寺住職・上村貞雄僧正。来賓寺院に、渡辺宗務総長ご名代、塩崎望巳教務部長、大本山誕生寺石川日命猥下、本山妙覚寺堀水日行



猥下、本山鏡忍寺原日透猥下、日本山妙法寺大僧伽の各聖、他に檀信徒、和讃会の皆さん合わせて二百余名の御参列をいただきました。千葉県内有志による和讃奉納から始まった法要は、大変荘厳な音楽法要でありました。

## 唱題行



夜には求道同願会・桐谷僧正にお導師をいただき、唱題行を参籠の皆様と近隣の檀信徒参列のもと共に行いました。



## 暁天法要

二十八日早朝は、あいにくの風と雨であり、旭が森暁天法要はカッパを着込み唱題行脚、塩崎教務部長導師に行われました。

大変な雨でありましたが、雨のために御聖日の行事を中止と考える人はいなく、皆さんずぶ濡れになつて旭が森でお題目をお唱えいたしました。



# 大堂屋根雨漏り修復

江戸時代中期の建立である摩尼殿(虚空蔵菩薩奉安)が数カ所大雨になると雨漏れがおこり畳にバケツを敷き防いでおりました。

この度、屋根屋さんに登っていただき応急処置のコーキングを施工してもらいました。

その後は雨漏りが今のところ見られません。



清澄稲荷堂と鳥居は立教開宗七五〇年に三浦市延寿寺大森常隆上人が檀信徒にお声をかけ新築を致しました。

この度、清澄稲荷の鳥居が朽ちてしまい、山務員の大森主事自坊・延寿寺黒辺稲荷講のみなさまの協力を得て解体修復。

足場の悪い狭い場所での作業で、大変ご苦労いただきました。



# 清澄稲荷 鳥居修復



お陰様で綺麗な鳥居が完成いたしました。

今年が開宗会后に別當の就退ということがあり、ここ二〜三ヶ月は、連日あたたかい山内でありました。

特に七月に入りましてからは、一日、身延山への辞令伝達式、九日には中條前別當の離任退山式、十八日には二宮新別當の着任式等、山務員始め総代さん達にも大変お骨折りを頂きました。

しかし、公の別當就退任式はこれからです。

まだ日程も確定してはおりませんが、今後も皆様には種々お願いを致す事ばかりかもしませんが、何卒よろしくご高配の程、お願い申し上げます。

談話室

